

透析通信システム

仕 様 書

隠岐広域連合立
隠岐病院

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

多用途透析用監視装置 16 台の治療状況を連続的に監視し、血液透析記録を電子カルテシステムへ保存するシステムである。

現有システムは、購入後 7 年が経過しておりハードウェアの更新が必要である。

以上のことから、透析通信システムの導入を行う。

2. 調達物品及び構成内訳

品 名： 透析通信システム

構成内訳：	デスクトップ型クライアントパソコン	1 台
	ノート型クライアントパソコン	3 台
	体重計ユニット	1 式

II. 基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. ハードウェア

- (1) デスクトップ型クライアントパソコンのオペレーティングシステムは、日本語対応 Windows10 相当以上の性能を有すること。
- (2) デスクトップ型クライアントパソコンは、CPU がインテル® Celeron® プロセッサー相当以上、主記憶装置の容量が 8GB 以上及び SATA50GB 以上の物理的容量を備えていること。
- (3) ノート型クライアントパソコンのオペレーティングシステムは、日本語対応 Windows10 相当以上の性能を有すること。
- (4) ノート型クライアントパソコンは、CPU がインテル® Celeron® プロセッサー相当以上、主記憶装置の容量が 8GB 以上及び SATA50GB 以上の物理的容量を備えていること。
- (5) 体重計ユニットは、当院保有の体重計（株式会社エー・アンド・デイ製 6105-NW）と接続し、簡易に操作できること。

2. ソフトウェア

- (1) 当院で現在使用している透析通信システム（日機装株式会社製 Future Net Web+）の完全なデータ移行をすること。
- (2) 透析通信システムで設定した透析条件や投与薬剤などの情報を当院保有の多用途透析用監視装置（日機装株式会社製 DCS-27：3 台、DCS-100NX：2 台、DCS-200Si：11 台）と連携し送信できること。
- (3) 治療中の血圧、静脈圧、透析液圧などの情報をリアルタイムで監視できること。
- (4) 当日、翌日及びそれ以降の使用予定物品や透析の経過表を一覧で簡易に作成できること。
- (5) 透析実施記録を簡易に作成できること。

3. その他

- (1) 当院保有の仮想サーバに透析通信システムを導入し稼働すること。
- (2) 当院保有の電子カルテシステム（(株) シーエスアイ製 MI・RA・Is/V）と連携し、患者情報の取得やコスト連携などが行えること。
- (3) 導入後 5 年間のハードウェア及びソフトウェアのサポートが可能であること。

III. その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

1. 納入物品の搬入に要する養生、据付け及び稼働のための調整等を行うこと。
2. 納入物品の納期及び納入場所については、当院と協議すること。
3. 納入物品の搬入、据付け、配線、配管及び調整等については、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
4. 当院が用意する一次側電源以外に必要な電源設備、給排水設備及び配管設備等があれば、当院と協議の上行うこと。また、費用については負担すること。
5. 落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。

6. 年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。また、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
7. 納入検査終了後から1年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。
8. 納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
9. 取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で1部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
10. 納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
11. 納入物品のうち、薬機法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。
12. 納入物品の十分な教育訓練を行うこと。なお、教育訓練の日時及び場所については、当院と協議の上行うこと。
13. 納入物品のうち、電子カルテシステム及び多用途透析用監視装置への接続に要する費用は負担すること。
14. 納入物品のうち、配線ケーブルは、カテゴリ5以上オレンジ色を使用しコネクタはRJ-45とすること。また、機器の配置に考慮した適度な長さに調整し束ねること。
15. 本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。